

経済産業省による「製品安全対策に係る総点検結果のとりまとめ」
を受けての今後の製品安全対策について

平成18年9月1日
(社)日本ガス石油機器工業会

(社)日本ガス石油機器工業会(会長代行:竹下克彦)は、これまでもお客様の安全を第一に考え、不完全燃焼防止装置付の湯沸器やふろがま、調理油過熱防止装置付きガスこんろなど安全型機器の開発、普及に業界をあげて取り組んでまいりました。8月28日に公表された経済産業省の「製品安全対策に係る総点検結果のとりまとめ」を受け、当工業会は今後、以下のとおりガス・石油機器の製品安全対策を一層強化し、お客様に安心して快適にガス・石油機器をお使いいただけるよう全力で取り組んでまいります。

1. 技術開発の推進

当工業会では、これまでも製品安全に関する技術開発に積極的に取り組んでまいりましたが、ガス・石油機器の安全性をさらに向上させるため、フェイル・セーフの設計や不完全燃焼防止装置をはじめとした安全装置の標準化を進め、安全で快適な機器の開発に取り組んでまいります。

安全装置が故障した(改造された)場合であっても、機器が安全に作動を停止することを確保する設計

2. ガス・石油機器の安全使用の周知について

10月安全点検キャンペーン

(1) ガス・石油機器を安全にお使いいただくため「安全チェックリスト」を作成します。簡単なチェックをすることで、事故などを未然に防止することになりますのでご活用下さい。

例えば燃焼ファンが確実に運転していることのチェック方法などを記載します。

(2) FF式石油暖房機・ガスこんろ専用の愛情点検チラシも合わせてご利用ください。

(10月1日、工業会のホームページに掲載します。)

3. ガス・石油機器の点検について

ガス・石油機器を安心して長期間ご使用いただくため、機器の点検を受けていただきますようお願いいたします。

ガス機器点検のご相談は、お買い上げの販売店又はメーカーへお問い合わせください。

石油機器点検のご相談は、お買い上げの販売店又は石油機器技術管理士のいる販売店又はメーカーへお問い合わせください。

以上